

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 275 2016.6.8 連絡先 402-1622 >

共産党演説会 開催

6月5日、市民会館大ホールで日本共産党演説会が開かれ、市田忠義副委員長・参院議員がお話し、ゆら登信(たかのぶ)野党統一候補(予定)の選挙区での勝利、比例での日本共産党の躍進を勝ち取るうを熱気にあふれました。

市田氏は「県民の命を守る先頭に立ってきた正義の弁護士・ゆらさん勝利のためにすべてのことをやります」とのべ、「統一候補実現に尽力した市民のみなさんに心から感謝します」と語りました。

市田氏は安倍暴走・強権政治にノーの審判を突き付けようと呼びかけ。最大の争点である戦争法廃止、立憲主義回復、安倍改憲を許さない問題について詳しく語りました。暮らしと経済の問題では、アベノミクスの基本的考え方・トリクルダウンの破たん、消費税増税路線の破たんについて述べ、「消費税増税は延期ではなく断念を。消費税に頼らない別の道に進もう」と訴えました。税金の集め方・使い方、働き方を変えて経済を良くする党の提案を語りました。

ゆら統一候補は「保守の人からも安倍政権は目に余る、の声が寄せられる。国会へ行くことが統一候補の指名」と決意表明。坂口多美子比例候補(予定)は「原発を作らせなかった和歌山の底力を発揮しよう」と訴えました。

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合わかやまの豊田泰史代表、安保関連法に反対するママの会@わかやまメンバーの菅野桜さんが訴えました。(6月6日付しんぶん赤旗より)



6月定例市議会が14日から始まります。議会の日程案は裏面をご覧ください。

みち子のひとりごと 良かったー

本当に良かったーと胸をなでおろしました。北海道で「しつけのため」と山の中で車から降ろされてしまった小学校2年生の男の子が無事だったからです。思い起こせば子育て真っ最中、車の中で騒ぐ子どもたちに「降ろすよ!」と言った覚えはありますが、実際に降ろしたことはありません。やりすぎでは?とのもん。思いもしましたが、父親は少しして道を戻ったという報道です。泣いて車の後を追って来る息子に会えると考えていたであろう父親、会えなかったときの驚愕はいかほどだと思います。顔も出してテレビで語った父親ももう十分です。

男の子も、水だけで、夜は真っ暗ななか一人で、どんな気持ちで何日も過ごしていたのかと、思うと心が痛みます。

親子のきずなをさらに深め、男の子がすくすくと育つことを願ってやみません。ママ、スコミはもう追いかけることなく、静かにしてあげてほしいものです。



議会が始まります 日程案

月日	曜	会	議
6/14	火	本会議	議案説明
15	水	休 会	
16	木	本会議	一般質問
17	金	"	" (請願受理期限17:15)
18	土	休 会	
19	日	"	
20	月	本会議	一般質問
21	火	"	"
22	水	"	" 質疑 委員会付託
23	木	常任委員会	
24	金	"	
25	土	休 会	
26	日	"	
27	月	常任委員会	
28	火	(特別委員会)	
29	水	休 会	
30	木	"	
7/ 1	金	本会議	委員長報告 討論 採決

こんにちは

坂口多美子です

先日、紀の川市の高校前で、下校中の高校生にシール投票をよびかけました。

『ブラックバイト』『最低賃金』『奨学金』『18歳選挙戦』『安保法制』この言葉を知っているかという私たちの問いかけに高校生たちは次々に「知ってる！」とシールを貼ってくれました。驚いたのは、ほとんどの高校生がブラックバイトに反応して、自分たちが体験した理不尽な働かされ方を訴え続けるのです。十数日間連続勤務を強いられた、仕事の内容がすごくキツイのに時給が低すぎる、全

国チェーンの飲食店はみんなブラック、などは止まりません。和歌山県の最低賃金いくらか知ってるかの問いに「731円」と即答できるのにも驚きました。日本共産党の「今すぐ時給1000円に、1500円を目指す」という提案を紹介すると「これ、めっちゃええやん！」と表情が輝きます。

まだ高校生のうちから、働くことへの失望を抱かせるようなブラックバイトをなくすためにも、この参議院選挙何としても日本共産党の議席を伸ばさなければいけません。



映画上映と講演会 放射線を浴びた X 年後

6月11日(土) 13:00 ~ 17:30

男女共生推進センター(あいあいセンター)

「放射線を浴びた X年後」 13:00 ~ 14:30

「放射線を浴びた X年後」 14:45 ~ 16:15

講演会 伊東英朗監督(南海放送ディレクター)

16:20 ~ 17:20

主催: 核戦争防止和歌山県医師の会 連絡先073 436 3766



こんにちは松坂みち子です No.275